

酒匂川のぞの水の中を覗いてみると、さまざまな魚に出会えます。
ボウズハゼもその一つで、腹びれが変化した吸盤きゅうばんを使って石に張り付いています。この吸盤は強力で、下向きの口も使いながら垂直の壁を登ることもできます。また、頭部は丸くてそこに小さな眼が付いており、なかなか愛嬌あいきょうがある顔をしています。

下流から近付くと、一定の距離を取って上流に泳ぎ、再び石の上に留まります。

ボウズハゼは、中流域の礫底れきていに棲み、そこに生える付着藻類そうるいを餌にしているため、アユと同様に縄張りなわばを持っており、縄張り争いをするとされます。

おおい自然園園長

一寸木肇



ボウズハゼ（酒匂川）



◀おおい自然園HP
大井町の動植物や虫、石、自然観察会の結果などを掲載しています。



◀自然NOWへの投稿
町内の身近な自然情報をお待ちしています。
※撮影は横位置で